



# 西町商店街活性化計画

---

平成18年9月19日

西町商店街協同組合

## INDEX

---

1. 西町商店街の現状と課題の分析	
(1) 西町商店街の配置ならびに組合員の構成について	1
(2) 西町商店街の特徴と課題	2・3
(3) 調査から見た西町商店街の課題	4
2. 西町商店街の現状と課題(まとめ)	
(1) 西町商店街の評価(整理)	5
(2) 西町商店街の課題のポイント	5
3. 西町商店街活性化の基本方針と目標	
(1) 基本方針	6
(2) 3か年の目標と評価について	6
4. 3か年の事業計画	
(1) 事業計画一覧	7
(2) 商業集積の構築、通りごとの活性化<全体図>	8
(2)-①           "           <飲食店ストリート>	9
(2)-②           "           <ヤング・カジュアルストリート>	10
(2)-③           "           <フラワーロード><文化と山車蔵の道>	11
(3) 個店、商店街の魅力化	12
(4) 地域と一体になった商店街づくり	13
5. 活性化計画策定に向けて活動記録	
(1) 勉強会の開催 (2) 自治区二区西部説明会の開催 (3) 調査の実施 (4) 商店街視察の実施	14

# 1. 西町商店街の現状と課題の分析

## (1) 西町商店街の配置ならびに組合員の構成について

西町商店街は、名鉄豊田市駅東側に位置し、大型商業施設、市役所、JAならびに公共施設(参考館)に隣接した、広範囲な商店街協同組合である。

西町商店街加盟組合員数は100店舗近く、豊田市最大の商店街組合である。

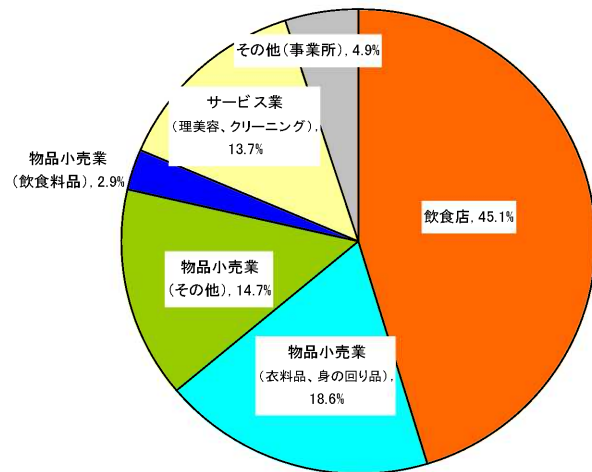
業種は、飲食店が45%と半数近くを占めている。

### ①西町商店街組合員数 H18年9月1日現在

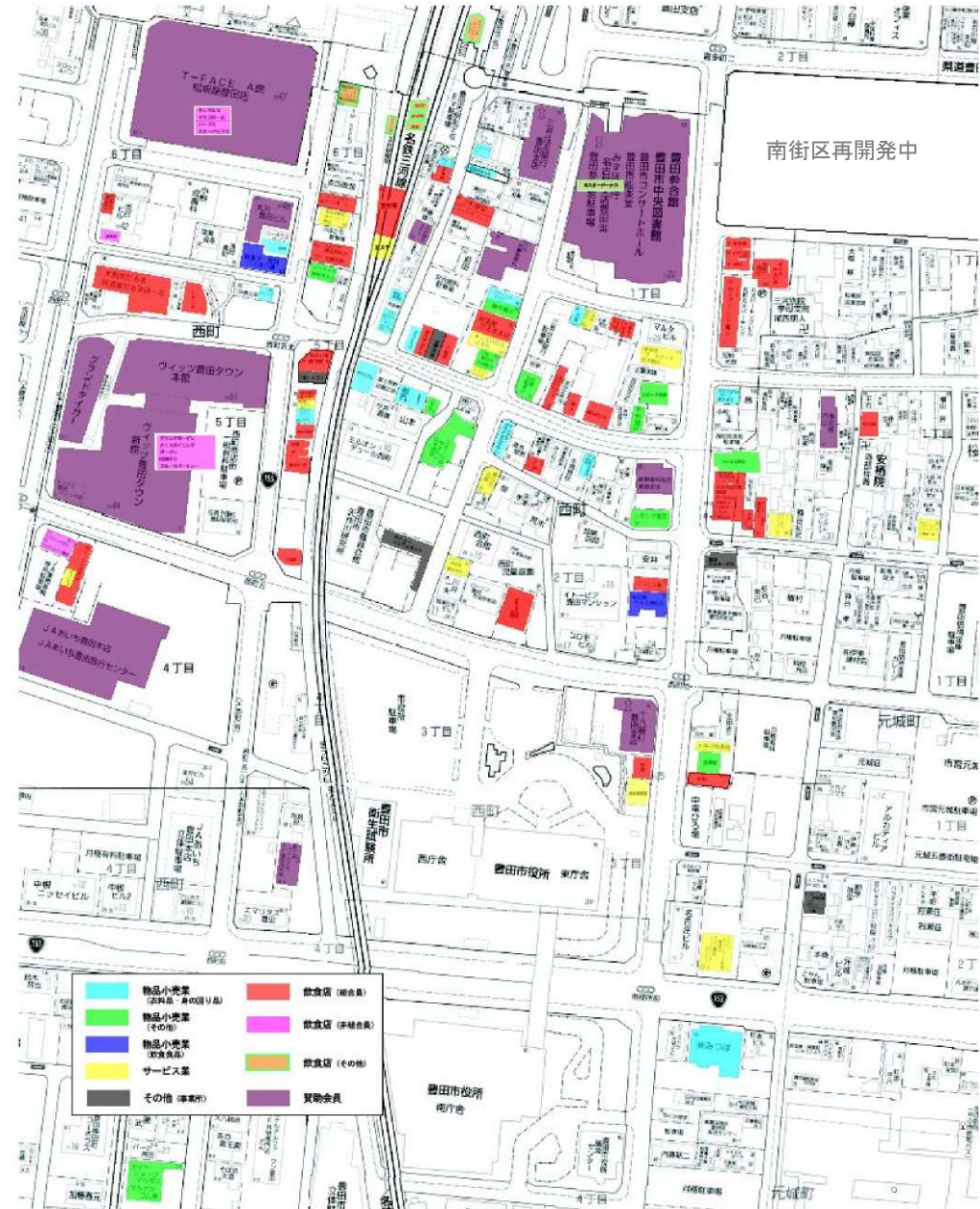
組合員数	98軒
賛助会員数	16軒
合計	114軒

### ②業種別組合員数(店舗数)

	組合員数 (軒)	構成比 (%)
■ 飲食店	44	45.1
■ 物品小売業(衣料品・身の回り品)	18	18.6
■ 物品小売業(その他)	14	14.7
■ 物品小売業(飲食料品)	3	2.9
■ サービス業(理美容、クリーニング)	14	13.7
■ その他(事業所)	5	4.9
合計	98	100.0



### ③組合員(店舗)分布図



(2) 西町商店街の特徴と課題

① 商店街全体の特徴

- ・飲食店の占める割合が高い。また若い人に対応した店舗も見られる
- ・ブロック・通りによって商業特性・性格が異なっている
- ・店舗の入れかわり、新規出店など、店舗の更新が進んでいる
- ・商店街エリアに、核店舗、市役所、施設や駐車場が近く、人通りが多い
- ・予備校・学習塾・専門学校があつて、学生や若い人が多い

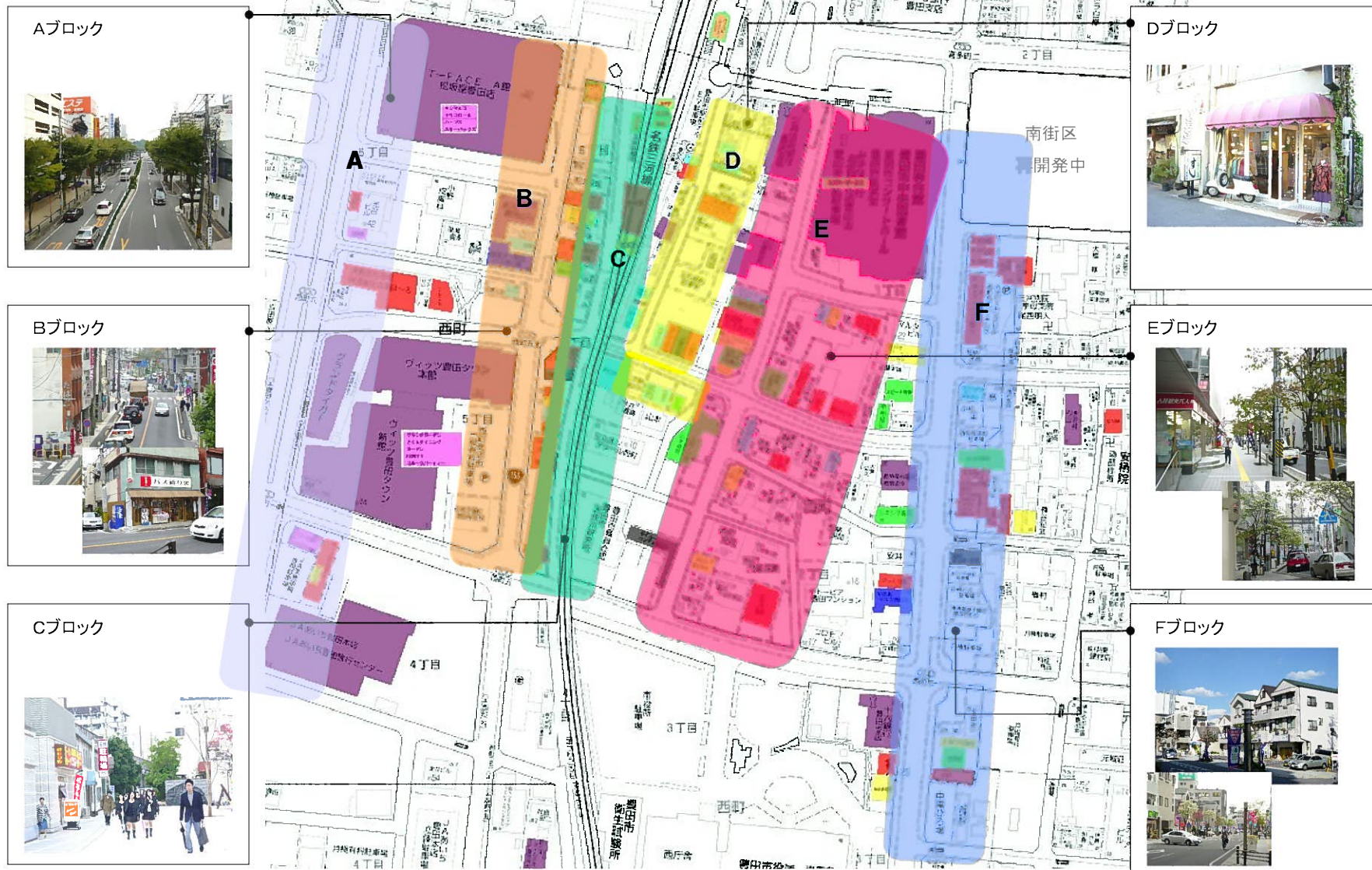
② 商店街全体の課題

- ・比較的新しい店舗、業態、チェーン店が出店し、商業ゾーン化が進みつつあるが、エリアが限定されている
- ・業種、地元と外部、大家とテナント等混在したなかで商店街としての方向付けがない
- ・核店舗、施設が周辺にあるが、連携(人の流れ・回遊)が小さい
- ・街に若い人が目立つが、若者のニーズを満たすまでの商業集積はみられない

③ 商店街ブロックごとの特徴と課題 ※ブロックは次ページ参照

項目	Aブロック けやき通り沿い	Bブロック 国道155号線沿い	Cブロック 緑陰歩道沿い	Dブロック 西町若宮線沿い	Eブロック 薬師1号線沿い	Fブロック 昭和町線沿い
特徴	・沿道型の商業集積の形態 ・4車線で通過交通が多い ・大型店、施設が立地 ・ヤング客も多い	・沿道型の商業集積 ・車、人通りが多く活気もある	・緑陰歩道に面した店舗集積 ・緑陰歩道は、朝夕は通勤通学利用者が多い	・建物、街区が古く、一昔前の商店街の雰囲気 ・人通りが少ない ・ヤング向け店舗が増えている	・病院、参合館の店舗利用者が目立つ ・車は多いが、人通りは少ない	・沿道型の商業集積(再開発ビルの通り) ・建物、店舗は新しいが店舗集積は低い(店舗と住宅が混在)
店舗分布	・比較的店舗の集積が多い ・VITS豊田内にカラオケ、飲食、コンビニ等が入居 ・パチンコ店が立地	・比較的新しい店やチェーン店もある ・若者に人気のファーストフードや飲食店、菓子、雑貨店がある	・比較的店舗が連なっている ・飲食店が多い	・店舗は分散、連続性がない ・店舗、建物が古い	・店舗は分散(とびとび) ・病院、駐車場、事業所銀行など混在している	・店舗は分散(とびとび)
核店舗 商業施設	・松坂屋、T-FACE ・VITS豊田タウン	・松坂屋、T-FACE ・VITS豊田タウン	—	—	—	—
核施設 都市施設	・駐車場 ・JAあいち豊田	・予備校・専門学校 ・駐車場 ・証券会社	・自転車置き場 ・広場 ・駅高架下の店舗集積	・駐車場 ・駅横のポケットパーク ・派出所	・参合館・銀行 ・西町会館 ・山車蔵	・駐車場(参合館、丸太) ・南街区(整備中)
業種構成 特性	・飲食店やレジャー系のお店が多い ・多様な業態や比較的新しい店舗・業態もみられる ・カレー店、パチンコ、エステ、飲食店、カラオケ、コンビニ	・衣料品店 ・飲食店	・衣料品店 ・ファーストフード ・英会話 ・飲食店 ・マンガ喫茶 ・チャレンジショップ	・衣料品、化粧品、飲食、眼科、薬局など雑多な構成 ・ヤング向け店舗が点在(自然発生)	・衣料品、スポーツ用品、ファーストフード、居酒屋、理容・美容院、病院 ・喫茶店、コンビニ	・衣料品、日用品店、薬局、電気店、飲食店、居酒屋、美容院、銀行
まちの整備 状況	・けやき通りは、歩道、街路灯、植栽の整備がなされている	・国道155号線沿いは歩道が整備されていないところがある	・駅高架下は未整備(民地) ・緑陰歩道は整備されている	・街区が老朽化 ・通りは未整備	・歩道、街路灯、植栽の整備がなされている ・東西は電線類地中化	・歩道、街路灯、植栽の整備がなされている ・電線類地中化

④商店街ブロック



# 1. 西町商店街の現状と課題の分析

## (3) 調査から見た西町商店街の課題 ※調査結果詳細は調査報告書参照

### 通行量調査からみた課題

H17. 12月実施

#### 休日より平日の通行量が多い

歩行者通行量は、松坂屋東(国道155号線)地点以外、休日より、平日の方が多。通勤、通学や業務・用事(商談、銀行・官公庁など)目的の通行者が多いと思われる。また、大型商業施設との回遊や連携が少ないと思われる。〔松坂屋東の突出〕

#### 歩行者の通行量が10年間で半減している

車両の通行量は、10年間のうち、横ばい〜4割程度減であるが、歩行者の通行量は、一般的に半減している。

#### 昭和町線の車両通行量が10年間で2倍になった

昭和町線の道路拡幅により一方通行解除(双方通行)になって以降、車両通行量が約2倍になった。

### 商店街組合員アンケート調査からみた課題

H18. 2月実施

#### 売上・客数が伸び悩んでいる

アンケートに回答した商店街組合員のうち、約20%の組合員が売上、客数に伸び悩んでいると回答した。通行量調査結果から見ても、歩行者の減少が一因と思われる。

#### 店舗改築・改装や増床、西町地区での新たな出店を希望

店舗経営の将来について、店舗の改築・改装の希望が約22%、西町地区での増床や新たな出店の希望が約11%と高い回答であった。西町商店街は将来性のある商業地区と考えていると思われる。

商店街区では、人通りが多く、にぎわいがあり、中心部にふさわしい繁華街になることを期待している。

### 自治区住民(消費者)調査からみた課題

H18. 2月実施

#### 商店街に対する期待

- ・魅力ある店舗を増やす
- ・美しい街並みや商業環境をつくる
- ・人と交流できる場所づくりの取り組み

西町商店街を利用する理由として、「自宅や勤務先に近い」が最も高い回答であった。ついで、「気楽に利用できる」「昔からの顔なじみ」であった。

#### ①歩行者(自転車含む)

##### 【休日】の通行量上位5位

順位	調査地点	量(人)
1位	①' 松坂屋東	2,250
2位	④ 居酒屋だるま前	931
3位	⑤' めいぶる薬局向	873
4位	② 旧河合塾前	840
5位	① さつきや前	775

##### 【平日】の通行量上位5位

順位	調査地点	量(人)
1位	② 旧河合塾前	2,298
2位	①' 松坂屋東	1,904
3位	④ 居酒屋だるま前	1,876
4位	⑤' めいぶる薬局向	1,745
5位	③ 新東館前	1,413

#### ②車両(自転車含む)

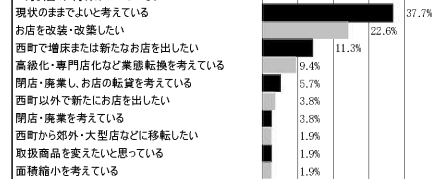
##### 【休日】の通行量上位4位

順位	調査地点	量(台)
1位	国道155号線(さつきや前)	8,064
2位	昭和町線(めいぶる薬局前)	4,256
3位	薬師1号線(居酒屋だるま前)	1,595
4位	西町若宮線(新東館前)	639

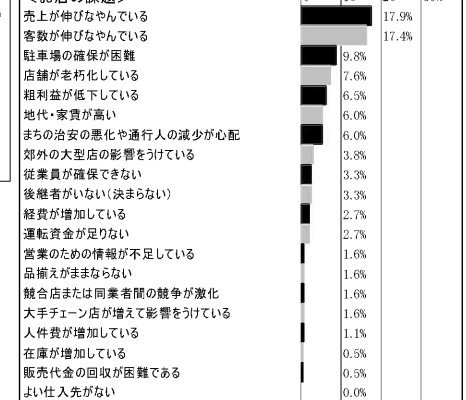
##### 【平日】の通行量上位4位

順位	調査地点	量(台)
1位	国道155号線(さつきや前)	10,582
2位	昭和町線(めいぶる薬局前)	6,823
3位	薬師1号線(居酒屋だるま前)	1,972
4位	西町若宮線(新東館前)	711

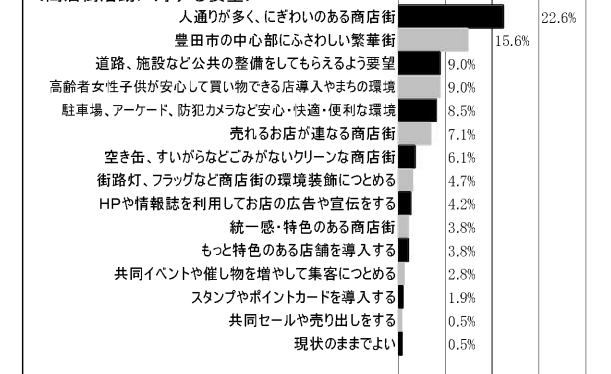
#### <お店の将来について>



#### <お店の課題>



#### <商店街活動に対する要望>



(1) 西町商店街の評価(整理)

プラス評価

- **大型商業施設や都市施設が隣接している**  
松坂屋、T-FACE、GAZA、メグリアセントレ、食品スーパーやまのぶが西町商店街に隣接している。中心市街地の大型商業施設は既に揃っている。市役所をはじめ、参合館のコンサートホール、能楽堂、図書館、銀行等の都市施設が隣接し、さらに南街区の整備も進んでおり、今後さらに充実される。
- **駐車場機能が充実している**  
フリーパーキング事業により、駐車台数、駐車利用条件(3時間まで無料)等、郊外ショッピングセンターに比べても、ひけを取らない利便性が整備されている。また、商店街駐車場もある。
- **公共交通網の要所で利便性が高い**  
名鉄三河線、愛知環状鉄道の2つの駅とバスターミナルが整備されており、豊田市の公共交通の要所となっている。
- **市内最大規模の、単独事業ができる商店街であり、地域からの期待感も高い**  
組合員数114店舗の市内最大の商店街協同組合であり、財政規模も大きい。加盟店の約45%が飲食店(居酒屋含む)で、地元店や大手チェーンなど多様である。若い人に対応した店舗も見られ、店舗の入れかわり、出店、更新も進んでいる。アンケート調査から見ると、商店街組合員は、西町商店街区が豊田市の中心部に位置し、繁華街であり続けることを希望している。自治区(消費者)は、個々の店舗の魅力化はもちろんのこと、まちのコミュニケーションの場(交流・治安)としての役割に期待している。

マイナス評価

- **通り、街並みに統一感がない**  
商店街内の通りごとの整備状況(道路整備等の公共整備)に跛行性があり、街並みに統一感がない。
- **回遊性が乏しい**  
西町商店街が広域に形成されており、全域を徒歩で回遊することは現実的でない。大型商業施設に隣接しているものの、名鉄電車高架を挟んで東西が分断されている。大型商業施設間は2階ペDESTリアンデッキで結ばれているため、地上レベルの商店街との結びつきが弱い。
- **西町商店街らしさ=来街する目的性が弱い**  
商店街が生き残るためには、商店街の魅力や特徴づけが必要である。現状の商店街は来街の目的性が弱い。  
(例:『この商店街に行けばショッピングセンターでは手に入れないモノ・コトがある。そこに行けば、心地よい空間や親しい人に出会える』などを見出すことが少ない。)

(2) 西町商店街の課題のポイント

商店街区の連携(人の流れ、回遊性)が小さい

1. 西町商店街は、自然発生的に、広域に形成されており、現状では、全域を徒歩で回遊することは非現実的
2. 西町商店街周辺に集客核が集積しているが、顧客が買物目的でまちを回遊する現象がみられない  
(買物行動は一箇所完結になっている)

商業だけでなくまち歩きを楽しめる仕掛づくりが必要

商業集積が見られない

1. 魅力ある店舗が多数見受けられるが、点在している
2. 街区(通り)単位の魅力・特徴につなっていない

店舗の魅力化と街区ごとに戦略的な商業集積の構築が必要

店舗そのものの魅力が弱い

一部の店舗には、新しい動きが見られるが、建物や取り扱い商品の更新が進んでいない

新規業種・業態、店舗の導入

業態転換の検討や取り扱い商品の見直しが必要

(1)基本方針

西町商店街の位置づけ

豊田市の中心部にあり、約100店舗の加盟がある豊田市最大の商店街。将来に向けて、規模・力を維持していく。  
安全安心で暮らしやすいまちづくりや高齢者からこどもまでの三世代コミュニティ創出を自治区と共働り、地域力を高めることに貢献

西町商店街活性化の基本方針 **心の豊かさ、ふれあいを感じる繁華街＝躍動感ある西町商店街**

もっと美しい、  
もっと楽しい、  
もっと知性、好奇心がドキドキする、  
もっと生き生きする・・・

魅力づくりの考え方

商業集積構築、通りごとの活性化

- 1
- ・核となる商業集積をつくる
  - ・通りごとにストーリー性（テーマ）を設定する
- 「点（個店）から線（通り）」→  
「線（通り）から面（街区）」の発想  
(飲食店ストリート、若者ストリート、  
フラワーロード)

個店、商店街の魅力化

- 2
- ・業種別の販促企画による情報発信
  - ・イルミネーションなど集客イベントの実施
  - ・駅周辺の集客施設と連動した販促企画・情報発信
- (参合館、商業、ホテル、区会館、山車蔵)
- ・一店逸品運動の取り組み
  - ・業態転換の検討や取り扱い商品の見直し
  - ・新規業種・業態や店舗の導入

地域と一体になった商店街づくり

- 3
- ・子供から高齢者まで安全、安心に暮らせるまちづくりに貢献
  - ・自治区と共同の花飾り活動
  - ・安心安全な商店街をめざし、防犯カメラやAEDの設置
  - ・地域通貨の検討
  - ・「こども110番」協力店舗の設置

(2)3か年の目標と評価について

- ①歩行者通行量を増やす (H17年 7地点調査 休日：6,907人 平日：11,338人) ⇒ **目標数値：3カ年で10%の増加をめざす**
- ②西町商店街組合員数を増やす (H18年9月1日現在 98店舗) ⇒ **目標数値：3カ年で110店舗をめざす**
- ③商店街組合員の駐車場利用 (F.P認証数)を増やす (H17年度認証数 58,749件) ⇒ **目標数値：3カ年で150%の認証数をめざす**
- ④業態転換（経営革新）店舗を輩出する ⇒ **目標数値：3カ年で5店舗を輩出する**
- ⑤商店街売上拡大 (H17年商店街組合員アンケート調査結果より 売上の伸び悩み構成比17.9%) ⇒ **目標数値15.0%(2.9%引き下げ)を目指す**



4. 3カ年の事業計画

(1) 事業計画一覧

考え方	事業名	内容	場所・地区	事業主体	実施時期	事業効果	活用施策(補助)	その他	優先順位
1 商業集積の構築	① 飲食店ストリーートの構築	名鉄高架下、TM-SEEDを活用した、飲食店の集積の構築	緑陰、名鉄高架下TM-SEED	西町商店街(以下西町)・豊田まちづくり(以下TM)共同名鉄	H.19:プラン構築 H.20:地権者交渉 H.21:事業実施	・賑わいの創出 ・商業ゾーンの構築	・戦略的(国) ・経営革新(市) ・繁盛店創出(市)	・市有地の活用 ・緑陰整備(まち交)	○
	② ヤングカジュアルストリーートの構築	ヤングファッション・雑貨の店舗導入により、ヤングカジュアル店舗の商業集積構築	西町若宮線、小坂西町線の周辺	西町・TM共同	H.19:情報ネットワーク構築 H.20～:随時導入	・商業ゾーンの構築 ・若手創業者育成	・空き店舗(市) ・経営革新(市) ・繁盛店創出(市)	・チャレンジ事業連携 ・空き店舗情報のシステム化	○
	③ フラワーロードの構築	沿線・店舗に花飾り・フラワーポットを設置し、季節感・歩く楽しさを演出する	昭和町線沿線	西町・自治区二区西部共同(TM支援)	H.19:事業プラン・組織検討 H.20～:地域での検討	・回遊性向上 ・街並み景観の向上	・共同施設(市)		○
	④ 文化山車蔵の道の構築	まちの資源を活かし、通りの整備と文化の発信事業の展開	薬師1号線沿線山車蔵周辺	西町・自治区二区西部共同豊田市(TM支援)	H.19～:事業プラン・組織検討	・回遊性向上 ・街並み景観の向上			△
2 個店、商店街の魅力化	⑤ 業種別の販促企画による情報発信	・飲食店クーポン ・フードイベント(忘年会、フェア) ・店主企画・ファッション企画	商店街一体	西町(市商連、会議所、TM支援)	H.19:飲食店企画実施 H.20:店主企画実施 H.21:ファッション企画実施	・個店、商店街の売り上げ増 ・集客増	・共同(市)		○
	⑥ 施設やイベントと連動した情報発信	・コンサートや大型店とのタイアップ ・カフェ、イルミネーションとの連動企画 ・ばるナビの今後の方向性を検討	商店街一体	西町(市商連、会議所、宣伝会議、TM支援)	H.19～:実施	・個店、商店街の売り上げ増 ・集客増	・共同(市)		○
	⑦ 集客イベントの実施	・ふれあいフェスタの連動イベント ・産業フェスタの連動イベント ・イルミネーション・年末大売出し	商店街一体	西町(市商連、会議所、宣伝会議、TM支援)	H.19～:実施	・個店、商店街の売り上げ増 ・集客増	・共同(市)		○
	⑧ 業態転換や取扱商品の見直し(業態転換・経営革新事業)	・業態転換・経営革新店舗の輩出 ・店舗改装の検討	商店街一体	西町(TM支援)	H.19～:希望者随時募集・実施	・個店の経営革新 ・個店の売上増 ・商店街の魅力化	・経営革新(市) ・繁盛店創出		△
	⑨ 1.2階スペースの店舗化促進(空き店舗対策事業)	・新規業種・業態の導入 ・空き店舗の活用 ・空き店舗情報のシステム化	商店街一体	西町・TM共同	H.19:空き店舗情報収集のシステム化 H.19～:実施	・商業集積の構築 ・空き店舗対策のシステム化	・空き店舗(市) ・繁盛店創出	・空き店舗情報のシステム化	△
	⑩ 一店逸品運動の取り組み	・(既存)逸品研究会への参加	商店街一体	西町(市商連、会議所支援)	H.19～:随時参画	・個店の経営革新 ・個店の売上増 ・商店街の魅力化		・市商連事業と連動	○
	⑪ 商店街ブランドの強化	西町ワインに次ぐ商店街商品の開発	商店街一体	西町(市商連、会議所、TM支援)	H.19～:実施	・商店街資金強化 ・商店街の魅力化	・がんばる商店街(県・市)		◎
3 地域と一体になった商店街づくり	⑫ 防犯カメラの増設	・19年度からの設置計画作成 ・計画にもとづく防犯カメラの増設(H.16:5台、H.17:3台、H.18:4台)	商店街一体	西町(自治区二区西部支援)	H.19～:計画にもとづく事業展開	安心・安全な商店街へのイメージ向上	・共同施設(市) ・がんばる商店街(県) ・少子高齢化(国)		◎
	⑬ AEDの設置	商店街通り・施設にAEDの設置を検討	商店街一体	西町(自治区二区西部支援)	H.19～:事業実現性の検討	安心・安全な商店街へのイメージ向上	・少子高齢化(国)		○
	⑭ こども110番協力店への参加促進	・警察・自治区と協力して、「こども110番店舗」の展開 ・イメージポスターなど作成	商店街一体	西町・自治区二区西部共同	H.19～:随時募集展開	安心・安全な商店街へのイメージ向上			○
	⑮ 商店街地域住民共同活動	・一店一鉢花飾り運動 ・季節の風物詩の演出 ・フラッグ事業	商店街一体	西町・自治区二区西部共同	H.19:事業プラン・組織検討 H.20～:事業実施	・回遊性向上 ・街並み景観の向上	・共同施設(市)		○
	⑯ 地域通貨の取り組み	・スキーム、エリア、特徴(エコなど)等事業骨子の検討 ・事業プラン作成⇒検証	商店街一体	西町(自治区二区西部、市商連、会議所、TM支援)	H.19:事業骨子の作成 H.20:事業プラン検討 H.21:事業性の検証	・個店、商店街の売り上げ増 ・集客増	・共同(市)		○
⑰ 雨の日の傘貸し出し	・商店街名入り傘をつくり各店に設置	商店街一体	西町	H.19:実施	・商店街イメージの向上 ・地域密着			○	

(2)商業集積の構築、通りごとの活性化〈全体図〉

商業集積構築、通りごとの活性化

- ・核となる商業集積をつくる
- 1 通りごとにストーリー性(テーマ)を設定する  
「点(個店)から線(通り)」→「線(通り)から面(街区)」  
の発想  
(飲食店ストリート、若者ストリート、フラワーロード)

— 飲食店ストリート —

既存店舗と、名鉄高架下に新設するパサージュを軸に、豊田の飲食拠点として、発展させる



— ヤング・カジュアル・ストリート —

新規参入店舗の誘致により豊田の新たなショッピングストリートとして発展を促進する



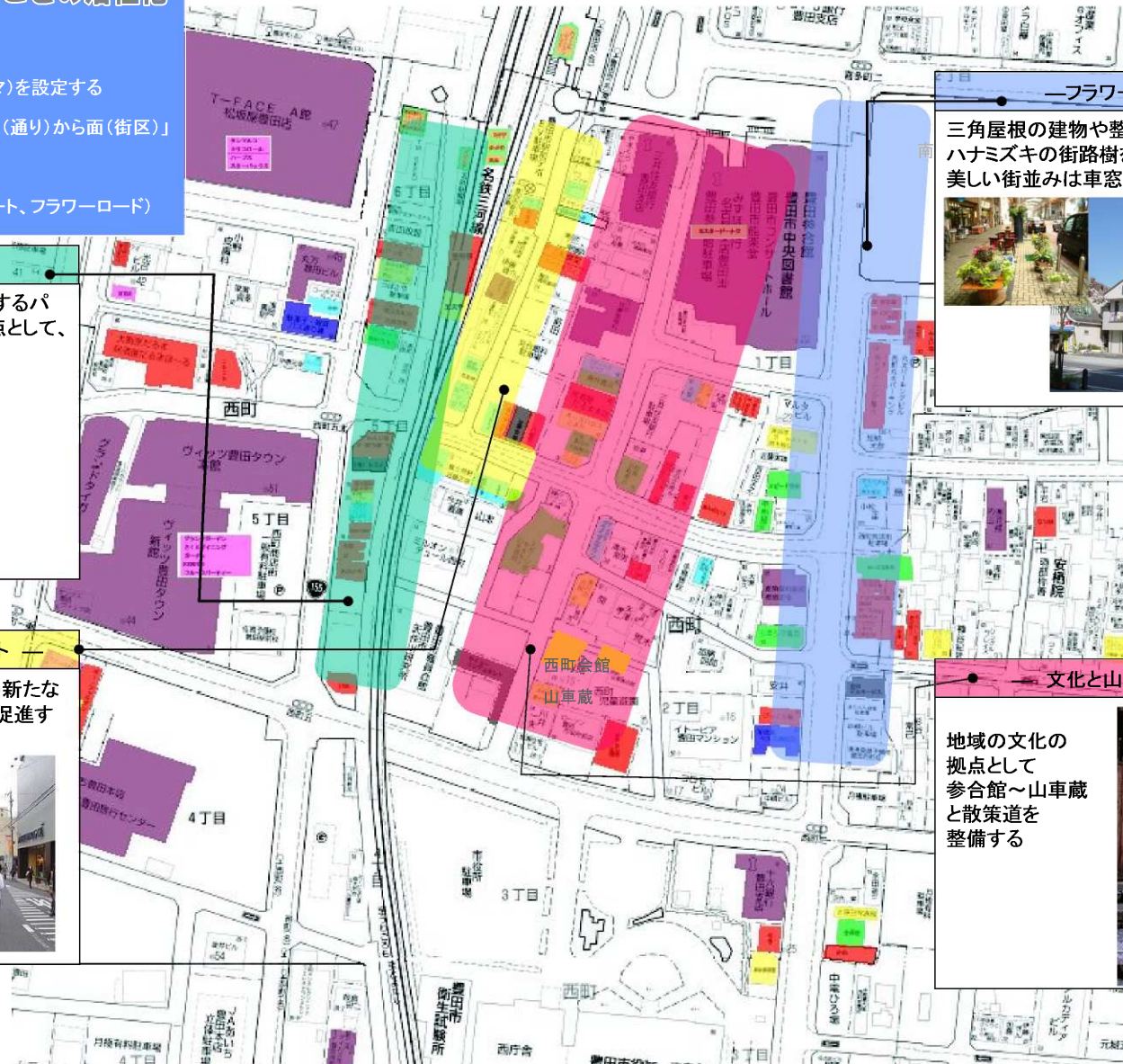
— フラワーロード —

三角屋根の建物や整備された道路、ハナミズキの街路樹を活かす。美しい街並みは車窓や歩く楽しさを演出



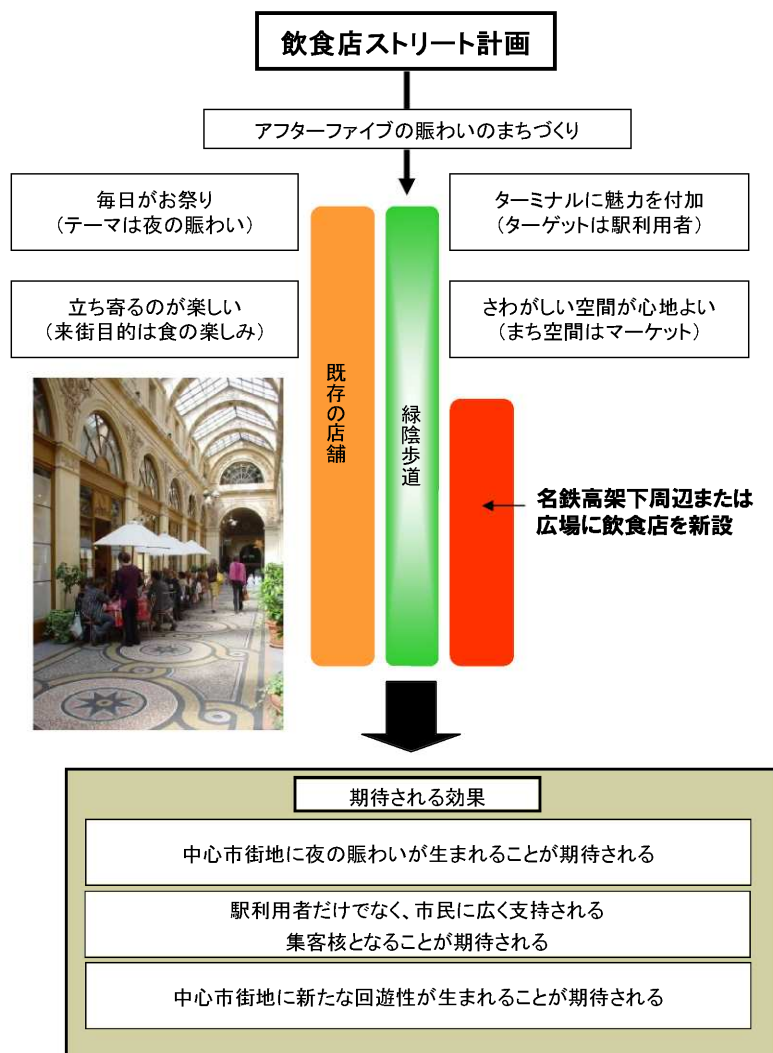
— 文化と山車蔵の道 —

地域の文化の拠点として 参合館～山車蔵と散策道を整備する



(2)－①商業集積の構築、通りごとの活性化〈飲食店ストリート〉

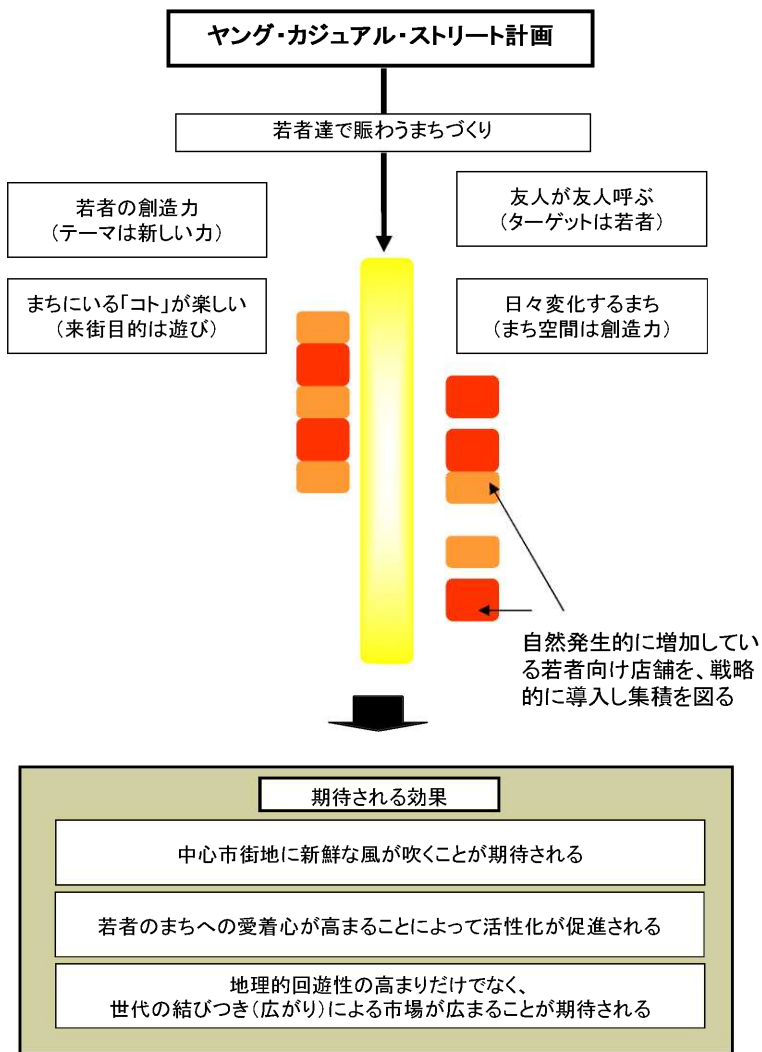
— 飲食店ストリート — 新設する名鉄高架下店舗を軸に豊田の飲食拠点として発展させる



項目	内容
事業名	飲食店ストリート計画
コンセプト	新設する名鉄高架下店舗を軸に豊田の飲食拠点として発展させる
商業集積	グルメ（屋台）モール、飲食機能の充実
事業主体・推進体制	西町商店街、名鉄、豊田まちづくり株式会社 ほか
事業地区	名鉄高架下周辺、または広場
事業時期	平成19年度～21年度 ・平成19年：事業プランの作成・平成20年：地権者との交渉 ・平成21年：事業実施
見込まれる事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜の賑わいによる来街者の増加</li> <li>・商店街内に特徴的なグルメ（商業）ゾーン構築</li> </ul>
活用施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的市街地商店街等活性化支援事業（経済産業省）</li> <li>・商店街活性化計画策定支援事業（豊田市）</li> <li>・経営戦略的中心革新モデル店舗支援事業（豊田市）</li> <li>・経営革新・創業支援無利子融資事業（豊田市）</li> <li>・繁盛店創出支援事業（豊田市）</li> </ul>

(2)－②商業集積の構築、通りごとの活性化〈ヤング・カジュアルストリート〉

－ ヤング・カジュアルストリート － 新規参入店舗の誘致により、豊田の新たなショッピングストリートとして発展を促進する



項目	内容
事業名	ヤング・カジュアル・ストリート計画
コンセプト	新規参入店舗の誘致により、豊田の新たなショッピングストリートとして発展を促進する
商業集積	専門店の集積
事業主体・推進体制	西町商店街、豊田まちづくり株式会社 ほか
事業地区	西町商店街（西町若宮線、小坂西町線）
事業時期	平成19年度～21年度
見込まれる事業効果	若手起業者の新規参入がはかれる（若者の来街増）
活用施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戦略的市街地商店街等活性化支援事業</li> <li>・ 商店街活性化計画策定支援事業</li> <li>・ 空き店舗活用支援事業</li> <li>・ 経営戦略的中心革新モデル店舗支援事業</li> <li>・ 経営革新・創業支援無利子融資事業</li> <li>・ 繁盛店創出支援事業</li> </ul> <p>※既存店舗からの情報、チャレンジショップ卒業生の誘致等に対応</p>

チャレンジショップ卒業生のうち3名がこの地域に独立出店している



(2)－③商業集積の構築、通りごとの活性化 〈フラワーロード〉〈文化と山車蔵の道〉

— フラワーロード・文化と山車蔵の道 — 整備された道路や文化施設を活かし歩きたくなる街並みを形成する

三角屋根の建物や整備された道路、ハナミズキの街路樹を活かす。  
美しい街並みは車窓や歩く楽しさを演出。



◆フラワーポットの花飾り



◆フラッグ



◆シャッターペイント



参考館(コンサートホール)を活かした音楽の流れるまち  
「暮らっしゅくストリート」

- ・コンサートホールを活かしたまちの演出
- ・挙母まつり時には、お囃子などや掛け声を流す
- ・ストリートミュージシャンなどによる生演奏のイベントを開催
- ・オープンカフェの併設



事業名	フラワーロード、文化と山車蔵の道
コンセプト	地域の文化の拠点や整備された街並みを活用し、歩く楽しさを演出する
商業集積	既存の店舗を利用
事業主体・推進体制	西町商店街、自治区二区西部 ほか
事業地区	西町商店街（薬師1号線、昭和町線）
事業時期	平成19年度～21年度
見込まれる事業効果	回遊性の向上、街並み景観の向上
活用施策	・豊田市中企業団体等事業費補助金（共同施設事業、共同事業）

(3) 個店、商店街の魅力化

**2 個店、商店街の魅力化**

- ・業種別の販促企画による情報発信
- ・イルミネーションなど集客イベントの実施
- ・駅周辺の集客施設と連動した販促企画・情報発信  
(参合館、商業、ホテル、区会館、山車蔵)
- ・一店逸品運動の取り組み
- ・業態転換の検討や取り扱い商品の見直し
- ・新規業種・業態や店舗の導入

事業主体・推進体制	西町商店街、自治区二区西部、豊田市商店街連盟 豊田商工会議所、豊田まちづくり株式会社 ほか
事業地区	西町商店街全域
事業時期	平成19年度～21年度
見込まれる事業効果	個店、商店街の売り上げ、集客増
活用施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街活性化計画策定支援事業</li> <li>・空き店舗活用支援委託</li> <li>・経営革新モデル店舗支援事業</li> <li>・経営革新創業支無利子融資</li> </ul>

**業種別の販促企画による情報発信**

- ・飲食店クーポン
- ・フードイベント
- ・若手店主企画のイベント、情報発信
- ・ファッション(衣料品、理美容、エステ)企画



**集客施設やイベントと連動した情報発信**

- ・コンサートホールや大型商業店とのタイアップ
- ・イルミネーション、年末売り出し等と連動した販促企画
- ・ぱるナビの今後の方向性を検討  
(ぱるナビは他組織と連動も模索)




**集客イベントの実施**

- ・ふれ愛フェスタの連動イベント
- ・産業フェスタの連動イベント
- ・イルミネーション
- ・年末抽選会



**業態転換の検討や取り扱い商品の見直し**

**(経営革新・業態転換の推進)**

- ・経営革新
- ・業態転換
- ・店舗改装、改築、増床


**1階、2階のスペースの商業(事業所)フロアへの転換の推進**

**新規業種・業態店舗の導入**


**(空き店舗対策事業)**

- ・1階・2階の店舗(事業所)化により商業集積を高める
- ・空き店舗情報の商店街管理(システム化)

**一店逸品運動**  
(既存活動との連動)  
逸品研究会への参画



**商店街ブランドの強化**  
西町ワインに次ぐ、  
商店街商品の開発



(4)地域と一体になった商店街づくり

**地域と一体になった商店街づくり**

3

- ・ 子供から高齢者まで安全、安心に暮らせるまちづくりに貢献
- ・ 自治区と共同した活動
- ・ 安全、安心な商店街をめざし防犯カメラやAEDの設置
- ・ 地域通貨の検討
- ・ こども110番協力店舗の設置

事業主体・推進体制	西町商店街、自治区二区西部、豊田市商店街連盟 豊田商工会議所、豊田まちづくり株式会社 ほか
事業地区	西町商店街全域
事業時期	平成19年度～21年度
見込まれる事業効果	安全、安心なまちづくり、自治区コミュニティへの貢献
活用施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商店街活性化計画策定支援事業</li> <li>・ がんばる商店街推進事業（愛知県）</li> <li>・ 少子高齢化等対応中小商業活性化事業</li> <li>・ 戦略的市街地商店街等活性化支援事業</li> </ul>

**防犯カメラの増設**



＜設置実績＞  
平成16年度 第1期設置 5台  
平成17年度 第2期設置 3台  
平成18年度 第3期設置 4台(予定)

平成19年度以降については、商店街組合員、自治区の意見・声も反映した設置計画を再度作成し、増設をめざす

**AEDの設置**  
商店街内施設・通りの設置に関して検討する



※公共施設、24時間営業店舗や大型商業店、事務所などに設置

**商店街、地域住民共同活動**  
「一店一鉢花飾り運動」「季節の風物詩」の演出




「冬のイルミネーション」のような季節感のあるまちの演出  
・提灯祭り

・H.19年度に自治区と協議の上、プランを作成し、20年度以降の実施に結びつける


**雨の日の傘貸し出し**



西町商店街名入りビニール傘の貸し出しを行う

**こども110番協力店への参加促進**

警察、自治区の協力のもと、「こども110番店舗」の展開をはかる  
啓蒙・イメージポスターなど作成



**地域通貨の取り組み**

「地域コミュニティとしての商店街」の具体的事業として、地域通貨の取り組みを研究・検討する  
・3カ年のなかで事業スキーム、プランの作成、事業性の検証を行う  
・また、中心市街地・市域全体に拡げるかどうかも検討する

＜事業展開例＞  
・買い物客の購入金額に応じてスタンプの提供(ポイント付与)  
・地域のボランティア活動または、商店街イベント活動に参加の時もスタンプの提供(ポイント付与)  
↓  
・貯まった台紙(ポイント)は商店街での買い物、貯金などに使用可能  
・換金も可能

(1) 勉強会の開催

① 全体会の開催

- 1回目 H18年7月13日(木) 中間報告会
- 2回目 H18年8月 9日(水) 意見交換会
- 3回目 H18年9月13日(水) 活性化計画案の説明

② 理事会(活性化計画策定に向けての勉強会)の開催

- 1回目 H17年7月 5日(火) 7回目 H18年2月 7日(火)
- 2回目 H17年7月25日(月) 8回目 H18年4月25日(火)
- 3回目 H17年8月31日(水) 9回目 H18年6月20日(火)
- 4回目 H17年9月20日(火) 10回目 H18年7月25日(火)
- 5回目 H17年9月27日(火) 11回目 H18年8月22日(火)
- 6回目 H17年11月16日(水) 12回目 H18年8月30日(水)

- ③ 商店街活性化計画策定について豊田市商店街連盟出前講座  
H17年6月22日(水)



全体会



全体会



理事会

(2) 自治区二区西部説明会の開催

- H17年12月 7日(水) 役員会
- H18年 2月12日(日) 組長会



通行量調査

(3) 調査の実施

- ・通行量調査 H17年12月18日(日)・20日(火) 8時～20時
- ・商店街組合員アンケート調査 H18年2月15日～2月末日
- ・二区西部住民対象「西町商店街お買い物アンケート調査」  
H18年2月15日～3月15日

(4) 商店街視察の実施

- H18年3月12日(日)
- 滋賀県彦根市「夢京橋キャッスルロード」「四番町スクエア」
- 滋賀県長浜市「黒壁スクエア」



視察



## 西町商店街活性化計画

平成18年9月

発行 西町商店街協同組合  
〒471-0025 愛知県豊田市西町2丁目28番地  
電話(0565)33-2244

調査受託 豊田まちづくり株式会社